

平成 27 年度 埼玉県学力・学習状況調査結果 (算数・数学：久喜市)

教科の領域等		小4	小5	小6	中1	中2
全体	久喜市	69.0	67.2	61.6	58.6	48.4
	埼玉県	67.2	66.5	59.3	58.1	49.5
数と計算	久喜市	70.5	74.0	68.8	63.5	58.0
	埼玉県	68.4	73.5	66.1	62.4	59.4
量と測定	久喜市	64.7	55.2	54.1	62.4	55.0
	埼玉県	63.9	53.3	52.5	63.2	57.2
図形	久喜市	57.1	58.1	61.4	51.6	48.0
	埼玉県	55.3	58.3	59.4	50.8	48.8
数量関係	久喜市	80.4	70.7	53.8	52.0	49.6
	埼玉県	78.2	69.5	51.0	51.2	52.6

教科の領域等		中2	中3
全体	久喜市	48.4	48.7
	埼玉県	49.5	47.1
数と式	久喜市	57.2	57.7
	埼玉県	58.1	56.6
図形	久喜市	44.8	57.6
	埼玉県	45.9	55.9
関数	久喜市	39.1	31.6
	埼玉県	38.8	30.0
資料の活用	久喜市	24.3	36.9
	埼玉県	26.1	34.4

◆調査の結果から見てきた児童生徒の様子

- 数直線の理解や数直線に関連付けて求めることができ、正答率が高い。
- 基本的な四則の計算や文字式の計算では、県の正答率と比べ良好な結果である。
- 図形の特徴を理解する力が高い、また面積や体積を求める力もあり県の正答率と比べ良好な結果である。

◆課題が見られる内容

- 単位の関係について、正答率が低い結果である。
- 小数の逆数や分数についての計算が、正答率が低い結果である。
- 比例や関数の関係についての問題では、正答率が低い傾向がある。
 - 分数の意味や表し方を理解し、計算力の定着を図る。
 - 数量関係を式に表し、関数的な見方や考え方ができるようにする。